

## 令和2年度 在宅医療・介護連携コーディネーター研修 実施要領

### 1 目的

在宅医療・介護連携推進事業を地域で中心となって企画・実施するなど、地域全体の在宅医療・介護連携に関するマネジメントを担う人材を育成し、各市町村に設置する相談支援窓口（在宅医療・介護連携センター）の機能の強化や取組の充実を図ると共に、医療介護関係者に対し、相談支援窓口に関する周知を行う機会とする。

### 2 実施主体

大分県（福祉保健部高齢者福祉課）

※社会福祉法人 大分県社会福祉協議会に委託して実施

### 3 日時

令和3年3月9日（火）15：00～16：30

### 4 場所

Zoom研修（講師、参加者共にZoomにて参加）

### 5 対象者

- （1）在宅医療・介護連携コーディネーター
- （2）市町村担当者（在宅医療・介護連携推進事業）
- （3）地域包括支援センター職員
- （4）大分県医療・介護連携推進部会委員及び委員が所属する団体職員
- （5）県保健所担当者 計約100名

### 6 内容・構成

- （1）開会
- （2）講演「在宅医療・介護連携支援センターの役割と機能」  
千葉県松戸市在宅医療・介護連携支援センター  
管理者 川越 正平 氏（医師）
- （3）質疑応答
- （4）閉会 ※研修内容は一部変更となる可能性があります。